

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／債券
信託期間	2023年10月25日まで（2013年7月11日設定）
運用方針	<p>短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じて、ロシアルーブル建ての短期公社債を実質的な主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。</p> <p>マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。</p> <p>デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。</p>
主要運用対象	ベビー ファンド 短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。
	マザーファンド ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビー ファンド 外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド 外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。なお、第2計算期末までの間は、収益の分配は行いません。

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。

※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。

詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

短期ロシアルーブル債オープン
(毎月分配型)

第113期（決算日：2022年11月25日）

第114期（決算日：2022年12月26日）

第115期（決算日：2023年1月25日）

第116期（決算日：2023年2月27日）

第117期（決算日：2023年3月27日）

第118期（決算日：2023年4月25日）



受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）」は、去る4月25日に第118期の決算を行いましたので、法令に基づいて第113期～第118期の運用状況をまとめてご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
ホームページ <https://www.am.mufg.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

お客様専用
フリーダイヤル

0120-151034

（受付時間：営業日の9:00～17:00、
土・日・祝日・12月31日～1月3日を除く）

お客様のお取引内容につきましては、お取扱いの販売会社にお尋ねください。

本資料の表記にあたって

- 原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- 一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近30期の運用実績

決算期	基準価額 (分配額)	基準価額				債組入比率	債券先物比率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰落			
89期(2020年11月25日)	円 4,751		円 20		% 1.0	% 92.7	% —	百万円 752
90期(2020年12月25日)	4,770		20		0.8	91.0	—	745
91期(2021年1月25日)	4,696		20		△ 1.1	94.7	—	723
92期(2021年2月25日)	4,889		20		4.5	95.3	—	728
93期(2021年3月25日)	4,768		20		△ 2.1	94.3	—	701
94期(2021年4月26日)	4,830		20		1.7	93.6	—	695
95期(2021年5月25日)	4,947		20		2.8	93.8	—	711
96期(2021年6月25日)	5,072		20		2.9	93.9	—	718
97期(2021年7月26日)	4,958		20		△ 1.9	93.3	—	696
98期(2021年8月25日)	4,927		20		△ 0.2	93.3	—	692
99期(2021年9月27日)	5,000		20		1.9	93.7	—	682
100期(2021年10月25日)	5,251		20		5.4	92.6	—	698
101期(2021年11月25日)	4,983		20		△ 4.7	92.5	—	643
102期(2021年12月27日)	5,093		20		2.6	93.7	—	644
103期(2022年1月25日)	4,611		20		△ 9.1	92.1	—	585
104期(2022年2月25日)	4,093		20		△ 10.8	90.9	—	521
105期(2022年3月25日)	426		0		△ 89.6	—	—	53
106期(2022年4月25日)	357		0		△ 16.2	—	—	44
107期(2022年5月25日)	357		0		0.0	—	—	44
108期(2022年6月27日)	356		0		△ 0.3	—	—	44
109期(2022年7月25日)	356		0		0.0	—	—	44
110期(2022年8月25日)	356		0		0.0	—	—	44
111期(2022年9月26日)	356		0		0.0	—	—	44
112期(2022年10月25日)	356		0		0.0	—	—	44
113期(2022年11月25日)	356		0		0.0	—	—	44
114期(2022年12月26日)	356		0		0.0	—	—	44
115期(2023年1月25日)	356		0		0.0	—	—	44
116期(2023年2月27日)	356		0		0.0	—	—	44
117期(2023年3月27日)	356		0		0.0	—	—	44
118期(2023年4月25日)	356		0		0.0	—	—	44

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	債券率		債券率	
			騰 落 率	組 入 比	%	%
第113期	(期 首) 2022年10月25日	円 356	% —	—	% —	% —
	10月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2022年11月25日	356	0.0	—	—	—
第114期	(期 首) 2022年11月25日	356	—	—	—	—
	11月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2022年12月26日	356	0.0	—	—	—
第115期	(期 首) 2022年12月26日	356	—	—	—	—
	12月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2023年1月25日	356	0.0	—	—	—
第116期	(期 首) 2023年1月25日	356	—	—	—	—
	1月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2023年2月27日	356	0.0	—	—	—
第117期	(期 首) 2023年2月27日	356	—	—	—	—
	2月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2023年3月27日	356	0.0	—	—	—
第118期	(期 首) 2023年3月27日	356	—	—	—	—
	3月末	356	0.0	—	—	—
	(期 末) 2023年4月25日	356	0.0	—	—	—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「債券組入比率」、「債券先物比率」は実質比率を記載しております。

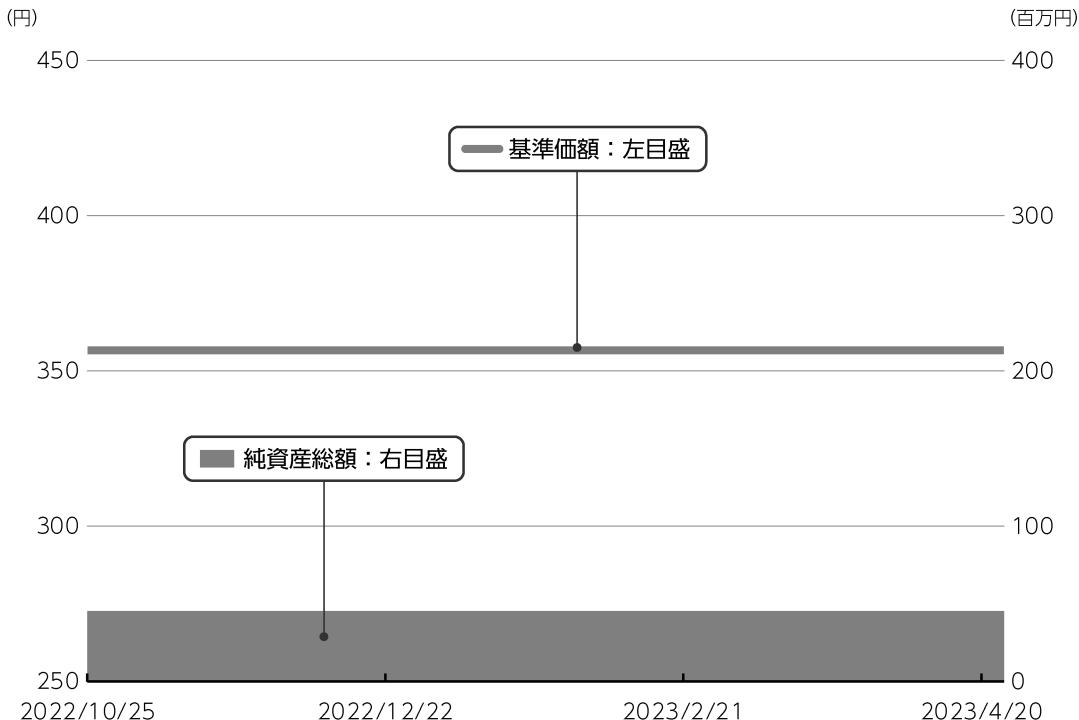
(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

運用経過

第113期～第118期：2022年10月26日～2023年4月25日

〉当造成期中の基準価額等の推移について

基準価額等の推移



第113期首	356円
第118期末	356円
既払分配金	0円
騰 落 率	0.0%

※分配金再投資基準価額は、分配金が支払われた場合、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

※実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、受益者のみなさまがご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。従って、各個人の受益者のみなさまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額の主な変動要因

下落要因

信託報酬の計上などが、基準価額の下落要因となりました。

第113期～第118期：2022年10月26日～2023年4月25日

〉投資環境について

▶ 債券市況

ロシアの債券市場では、非居住者による取引が困難な状況が継続しました。

2022年2月下旬にロシアがウクライナ侵攻を開始したことを受け実施された主要国によるロシアへの経済制裁が維持されたことなどから、期間を通じて、非居住者によるロシア国債の取引が困難な状

況が継続しました。

▶ 為替市況

ロシアルーブルは対円で下落しました。

主要国によるロシアへの経済制裁が強化され、ロシア産原油の輸出価格に上限が設定されたことなどを背景に、ロシアルーブルは対円で下落しました。

〉当該投資信託のポートフォリオについて

▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券への投資を通じてロシアルーブル建ての短期公社債に実質的な投資をしました。

▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド

ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とし、期間を通じて残存期間3年以内のロシアルーブル建て国債（当該債券）を中心に組み入れました。

ロシア市場の流動性悪化などを背景に、当該債券評価入手先の主力価格情報会社による価格算出が不可となったことなどを受け、2022年3月10日以降、組入債券の評価価格をゼロとしています。

当該債券の一部において、利息が本来の支払期日から30日を超過しても支払われない状況が発生し、当該債券の利息を受け取る見込みが立たないことを受けて、2022年4月6日以降は、組入債券に関して保有期間に応じて日々計上している未収利息の評価をゼロとしています。

〉当該投資信託のベンチマークとの差異について

当ファンドの値動きを表す適切な指数が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

従って、ベンチマークおよび参考指数との対比は表記できません。

〉分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきました。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第113期 2022年10月26日～ 2022年11月25日	第114期 2022年11月26日～ 2022年12月26日	第115期 2022年12月27日～ 2023年1月25日	第116期 2023年1月26日～ 2023年2月27日	第117期 2023年2月28日～ 2023年3月27日	第118期 2023年3月28日～ 2023年4月25日
当期分配金 (対基準価額比率)	— (—%)	— (—%)	— (—%)	— (—%)	— (—%)	— (—%)
当期の収益	—	—	—	—	—	—
当期の収益以外	—	—	—	—	—	—
翌期繰越分配対象額	2,603	2,603	2,603	2,603	2,603	2,603

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。

今後の運用方針

(作成対象期間末での見解です。)

▶ 短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型）

短期ロシアルーブル債マザーファンド受益証券の組入比率を高位とする方針です。

▶ 短期ロシアルーブル債マザーファンド

主要国によるロシアへの経済制裁などを背景に、ロシア市場の状況は流動的で見通すことは極めて困難なため、動向を注視しながら適切に運用を行う方針です。

2022年10月26日～2023年4月25日

〉 1万口当たりの費用明細

項目	第113期～第118期		項目の概要
	金額 (円)	比率 (%)	
(a)信託報酬	0	0.017	(a)信託報酬＝作成期中の平均基準価額×信託報酬率×（作成期中の日数÷年間日数）
（投信会社）	(0)	(0.006)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
（販売会社）	(0)	(0.006)	交付運用報告書等各種書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(0)	(0.006)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b)その他費用	0	0.074	(b)その他費用＝作成期中のその他費用÷作成期中の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.072)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
（監査費用）	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
合計	0	0.091	

作成期中の平均基準価額は、356円です。

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

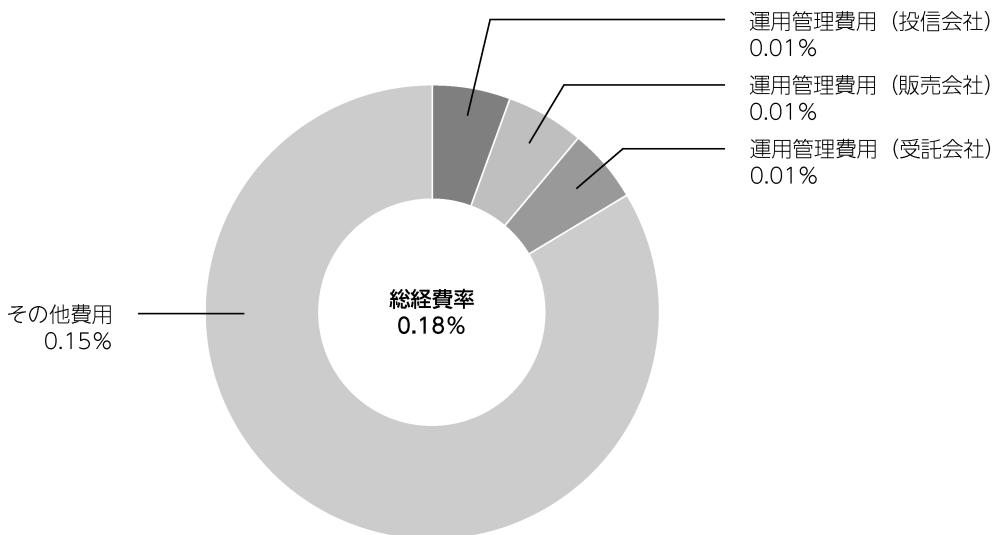
(注) その他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

■ 総経費率

当作成対象期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を作成期中の平均受益権口数に作成期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した**総経費率（年率）は0.18%です。**



(注) 費用は、1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 前記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月26日～2023年4月25日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第113期～第118期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千口 一	千円 一	千口 119	千円 8

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月26日～2023年4月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年4月25日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第112期末		第118期末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千口 647, 141	千口 647, 022	千円 44, 450	44, 450

○投資信託財産の構成

(2023年4月25日現在)

項 目	第118期末	
	評 価 額	比 率
短期ロシアルーブル債マザーファンド	千円 44, 450	% 99.7
コール・ローン等、その他	112	0.3
投資信託財産総額	44, 562	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第113期末	第114期末	第115期末	第116期末	第117期末	第118期末
	2022年11月25日現在	2022年12月26日現在	2023年1月25日現在	2023年2月27日現在	2023年3月27日現在	2023年4月25日現在
(A) 資産	円	円	円	円	円	円
コレ・ローン等	44,569,875	44,568,473	44,567,072	44,565,712	44,564,220	44,562,953
短期ロシアルーブル債マザーファンド(評価額)	112,462	112,504	112,460	112,450	112,221	112,398
未収入金	44,457,187	44,455,834	44,454,387	44,453,036	44,451,728	44,450,420
未収入金	226	135	225	226	271	135
(B) 負債	1,401	1,400	1,359	1,491	1,265	1,309
未払信託報酬	1,240	1,240	1,202	1,320	1,120	1,160
その他未払費用	161	160	157	171	145	149
(C) 純資産総額(A-B)	44,568,474	44,567,073	44,565,713	44,564,221	44,562,955	44,561,644
元本	1,253,411,772	1,253,411,772	1,253,411,772	1,253,411,772	1,253,411,772	1,253,411,772
次期繰越損益金	△1,208,843,298	△1,208,844,699	△1,208,846,059	△1,208,847,551	△1,208,848,817	△1,208,850,128
(D) 受益権総口数	1,253,411,772口	1,253,411,772口	1,253,411,772口	1,253,411,772口	1,253,411,772口	1,253,411,772口
1万口当たり基準価額(C/D)	356円	356円	356円	356円	356円	356円

○損益の状況

項目	第113期	第114期	第115期	第116期	第117期	第118期
	2022年10月26日～ 2022年11月25日	2022年11月26日～ 2022年12月26日	2022年12月27日～ 2023年1月25日	2023年1月26日～ 2023年2月27日	2023年2月28日～ 2023年3月27日	2023年3月28日～ 2023年4月25日
(A) 有価証券売買損益	円	円	円	円	円	円
売買益	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 1	△ 2
売買損	1	1	1	1	1	1
(B) 信託報酬等	△ 1,401	△ 1,400	△ 1,359	△ 1,491	△ 1,265	△ 1,309
(C) 当期損益金(A+B)	△ 1,402	△ 1,401	△ 1,360	△ 1,492	△ 1,266	△ 1,311
(D) 前期繰越損益金	△ 676,400,443	△ 676,401,845	△ 676,403,246	△ 676,404,606	△ 676,406,098	△ 676,407,364
(E) 追加信託差損益金	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453
(配当等相当額)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)
(売買損益相当額)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)
(F) 計(C+D+E)	△1,208,843,298	△1,208,844,699	△1,208,846,059	△1,208,847,551	△1,208,848,817	△1,208,850,128
(G) 収益分配金	0	0	0	0	0	0
次期繰越損益金(F+G)	△1,208,843,298	△1,208,844,699	△1,208,846,059	△1,208,847,551	△1,208,848,817	△1,208,850,128
追加信託差損益金	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453	△ 532,441,453
(配当等相当額)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)	(297,015,322)
(売買損益相当額)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)	(△ 829,456,775)
分配準備積立金	29,354,255	29,354,255	29,354,255	29,354,255	29,354,255	29,354,255
繰越損益金	△ 705,756,100	△ 705,757,501	△ 705,758,861	△ 705,760,353	△ 705,761,619	△ 705,762,930

(注) (A) 有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) (B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) (E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした額から元本を差し引いた差額分をいいます。

<注記事項>

①作成期首（前作成期末）元本額 1,253,411,772円

作成期中追加設定元本額 0円

作成期中一部解約元本額 0円

また、1口当たり純資産額は、作成期末0.0356円です。

②純資産総額が元本額を下回っており、その差額は1,208,850,128円です。

③分配金の計算過程

項目	2022年10月26日～ 2022年11月25日	2022年11月26日～ 2022年12月26日	2022年12月27日～ 2023年1月25日	2023年1月26日～ 2023年2月27日	2023年2月28日～ 2023年3月27日	2023年3月28日～ 2023年4月25日
費用控除後の配当等収益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
費用控除後・繰越欠損金填換後の有価証券売買等損益額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益調整金額	297,015,322円	297,015,322円	297,015,322円	297,015,322円	297,015,322円	297,015,322円
分配準備積立金額	29,354,255円	29,354,255円	29,354,255円	29,354,255円	29,354,255円	29,354,255円
当ファンドの分配対象収益額	326,369,577円	326,369,577円	326,369,577円	326,369,577円	326,369,577円	326,369,577円
1万口当たり収益分配対象額	2,603円	2,603円	2,603円	2,603円	2,603円	2,603円
1万口当たり分配金額	－円	－円	－円	－円	－円	－円
収益分配金金額	－円	－円	－円	－円	－円	－円

* 三井UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ（<https://www.am.mufg.jp/>）をご覧ください。

[お 知 ら せ]

- ①当ファンドの決算日（2023年4月25日）時点においては、ロシア情勢緊迫化に伴い、設定・解約のお申込み受付を停止しております。なお、最新の情報については、当社HP（<https://www.am.mufg.jp/>）をご確認ください。
- ②当ファンドの決算日（2023年4月25日）においては、米国政府によるロシアへの経済制裁措置により、米国人がロシアの政府（Directive 4 under Executive Order 14024）や一部のロシア企業（Executive Order 14024などに基づくSDNリスト対象者及びその者が直接・間接に50%以上所有する企業）が発行した有価証券の利金・償還金・配当金の受領を含む一切の取引に関与することは禁止されております。なお、当ファンドはロシアルーブル建てロシア国債に投資しており、米国人が当ファンドを通じて間接的に受領する取引についても当該規制が適用される可能性があります。
- ③当ファンドは信託約款に基づき、2023年10月25日に信託期間を終了し満期償還となる予定です。
詳細については、当社HPの当ファンドの個別商品ページ（<https://www.am.mufg.jp/fund/260804.html>）をご確認ください。
- ④三井UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三井UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。

短期ロシアルーブル債マザーファンド

《第20期》決算日2023年4月25日

[計算期間：2022年10月26日～2023年4月25日]

「短期ロシアルーブル債マザーファンド」は、4月25日に第20期の決算を行いました。

以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第20期の運用状況をご報告申し上げます。

運用方針	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とし、利子収益の確保および値上がり益の獲得をめざします。 投資にあたっては、ロシアの国債、政府機関債等ならびにロシアルーブル建ての国際機関債に投資を行います。 投資する公社債の残存年数は3年未満とします。 金利や物価の動向、経済情勢や投資環境等を勘案してポートフォリオを構築します。 デュレーション調整等のため、債券先物取引等を利用する場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。
主要運用対象	ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とします。
主な組入制限	外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	期騰落	中率	債組入比率	債先物比率	純資産額
				%	%	
16期(2021年4月26日)	円 8,905		% 5.6	% 93.8	% —	百万円 694
17期(2021年10月25日)	9,988		12.2	92.9	—	696
18期(2022年4月25日)	688		△93.1	—	—	44
19期(2022年10月25日)	687		△ 0.1	—	—	44
20期(2023年4月25日)	687		0.0	—	—	44

(注) 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等はありません。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率	債 券 率			債 先 物 比	券 率
			組	入	比		
(期 首) 2022年10月25日	円 687	% —			% —		% —
10月末	687	0.0			—		—
11月末	687	0.0			—		—
12月末	687	0.0			—		—
2023年1月末	687	0.0			—		—
2月末	687	0.0			—		—
3月末	687	0.0			—		—
(期 末) 2023年4月25日	687	0.0			—		—

(注) 謄落率は期首比。

(注) 「債券先物比率」は買建比率－売建比率。

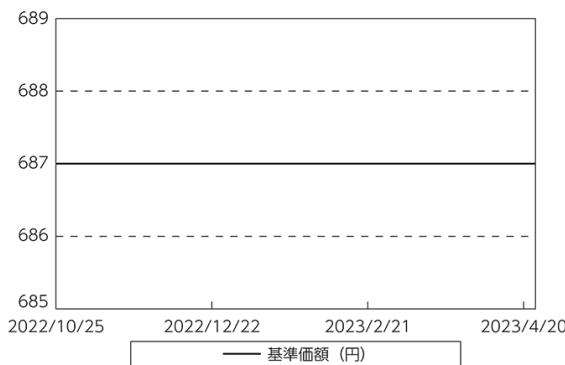
○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

◎基準価額の動き

基準価額は期間の初めに比べ横ばいとなりました。

基準価額等の推移



●基準価額の主な変動要因

(下落要因)

・費用の計上などが、基準価額の下落要因となりました。

●投資環境について

◎債券市況

・ロシアの債券市場では、非居住者による取引が困難な状況が継続しました。
・2022年2月下旬にロシアがウクライナ侵攻を開始したことを見て実施された主要国によるロシアへの経済制裁が維持されたことなどから、期間を通じて、非居住者によるロシア国債の取引が困難な状況が継続しました。

◎為替市況

・ロシアルーブルは対円で下落しました。
・主要国によるロシアへの経済制裁が強化され、ロシア産原油の輸出価格に上限が設定されたことなどを背景に、ロシアルーブルは対円で下落しました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・ロシアルーブル建ての短期公社債を主要投資対象とし、期間を通じて残存期間3年以内のロシアルーブル建て国債（当該債券）を中心に組み入れました。
- ・ロシア市場の流動性悪化などを背景に、当該債券評価入手先の主力価格情報会社による価格算出が不可となったことなどを受け、2022年3月10日以降、組入債券の評価価格をゼロとしています。
- ・当該債券の一部において、利息が本来の支払期日から30日を超過しても支払われない状況が発生し、当該債券の利息を受け取る見込みが立たないことを受けて、2022年4月6日以降は、組入債券に関して保有期間に応じて日々計上している未収利息の評価をゼロとしています。

○今後の運用方針

- ・主要国によるロシアへの経済制裁などを背景に、ロシア市場の状況は流動的で見通すことは極めて困難なため、動向を注視しながら適切に運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2022年10月26日～2023年4月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用 (保管費用)	円 (0)	% (0.072)	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
合計	0	0.072	
期中の平均基準価額は、687円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2022年10月26日～2023年4月25日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2022年10月26日～2023年4月25日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2023年4月25日現在)

外国公社債

(A) 外国(外貨建)公社債 種類別開示

区分	当 期 末							
	額面金額	評 価 額		組入比率	うちBB格以下組入比率	残存期間別組入比率		
		外貨建金額	邦貨換算金額			5年以上	2年以上	2年未満
ロシア	千ロシアルーブル 375,000	千ロシアルーブル —	千円 —	% —	% —	% —	% —	% —
合 計	375,000	—	—	—	—	—	—	—

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注) ロシアルーブル建て債券の評価価格において、組入債券評価の入手先として定めている主力価格情報会社が2022年3月9日より算出不可となったことなどから、当該債券の評価価格をゼロとしています。

(B) 外国(外貨建)公社債 銘柄別開示

銘 柄	当 期 末				
	利 率	額面金額	評 価 額		償還年月日
			外貨建金額	邦貨換算金額	
ロシア	%	千ロシアルーブル	千ロシアルーブル	千円	
国債証券	7 RUSSIA GOVT BON 230816 7.1 RUSSIA OFZ 241016 7.4 RUSSIA OFZ 240717	7.0 7.1 7.4	124,000 169,000 82,000	— — —	2023/8/16 2024/10/16 2024/7/17
合 計					—

○投資信託財産の構成

(2023年4月25日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
コール・ローン等、その他	千円 44,419	% 100.0
投資信託財産総額	44,419	100.0

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2023年4月25日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	44,419,592
(B) 負債	167
未払解約金	135
未払利息	32
(C) 純資産総額(A-B)	44,419,425
元本	647,022,139
次期繰越損益金	△602,602,714
(D) 受益権総口数	647,022,139口
1万口当たり基準価額(C/D)	687円

<注記事項>

- ①期首元本額 647,141,658円
 期中追加設定元本額 0円
 期中一部解約元本額 119,519円
 また、1口当たり純資産額は、期末0.0687円です。

②期末における元本の内訳（当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額）

短期ロシアルーブル債オープン（毎月分配型） 647,022,139円

③純資産総額が元本額を下回っており、その差額は602,602,714円です。

○損益の状況 (2022年10月26日～2023年4月25日)

項目	当期
(A) 配当等収益	△ 8,474
受取利息	211
支払利息	△ 8,685
(B) 保管費用等	△ 31,915
(C) 当期損益額(A+B)	△ 40,389
(D) 前期繰越損益金	△602,673,640
(E) 解約差損益金	111,315
(F) 計(C+D+E)	△602,602,714
次期繰越損益金(F)	△602,602,714

(注) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

[お知らせ]

三菱UFJ国際投信株式会社は、2023年10月1日より商号を三菱UFJアセットマネジメント株式会社に変更します。